

# 核兵器禁止条約の批准国39か国に

## 目標の50か国にあと11か国・署名は81ヶ国に

「核兵器禁止条約」は、2017年7月7日、国連加盟国の3分の2を超える122ヶ国の賛成で採択され、調印(書名)・批准・参加の受付が行われています。50ヶ国目の「批准書」が国連事務総長に寄託されると90日後に発行します。日本政府は、条約作りの動きに反対し、署名も、批准もしていません。しかし沼田市をはじめ、多くの自治体などが参加している日本非核宣言自治体協議会や平和首長会議などが、「核兵器禁止条約の早期締結を求める署名」運動を展開しています。

# 原水爆禁止国民平和に行進に協力を！

## 行進実行委が市長・議長・教育長に要請



横山市長(中)に協力の申し入れをする左から大東市議、中野実行委員長、五十嵐事務局長、井之川市議

原水爆禁止 2020年国民平和に行進のメインコース沼田市役所～渋川市役所間の実施に向け、実行委員会では3日にテラス沼田を訪問し、横山沼田市長、野村議長、横坂教育長に広島・長崎に届けるペナントへの署名や16日11時30分からテラス沼田で行われる出発式への参加などの要請を行いました。

また、利根沼田網の目コースは、7月12日(日)に行われます。

# 市が次々に市政の改革計画などを発表

沼田市は今(2020)年度から5～10年間の市政に関する次のような計画を発表しています。

- \*第2次市政改革大綱・市政改革大綱実施計画
- \*第2期沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- \*沼田市健康増進計画健康ぬまた21(第2次)
- \*第2期沼田市子ども・子育て支援事業計画



\*沼田市営住宅長寿命化計画などのほか、2020年更新され進められている「沼田市公共施設等統合管理計画第1期アクションプラン優先検討施設一覧」表が実施されています。この計画に沿ってすでに、勤労青少年ホームや中央公民館の除却が決定されています。

沼田市の現状とこれらの計画がどのように市民の願いを実現していけるのか、計画ごとに順次検証していきたいと思えます。

# 沼田市政改革大綱について

この大綱は、わずか7ページで4項目によって構成されている文章なので、ぜひ実物をお読みになってください。市のホームページ等でみられます。(必要な方はご連絡ください。)

項目1は、沼田市が直面する課題と行政改革の必要性です。

(1)は、人口減少と高齢化の進行、(2)は、本市の財政状況です。その内容は、みなさん推計できると思いますが、説明しますと、人口は、市の推計で、2060年には20,104人と現在の4割程度になること、少子高齢化が進み、老年人口と生産年齢人口がほとんど変わりなくなること。だから、将来に人口減を見据えた行革が必要だといっています。



井之川博幸市議

財政も人口減で税収が減るので、今までのようにはできません。ということです。

\*問題点は次号で。(つづく)

2020年7月12日 No.978

## いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料